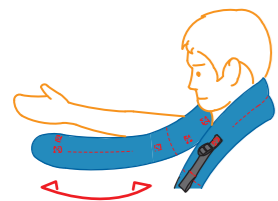


使用手順 (抱っこ)

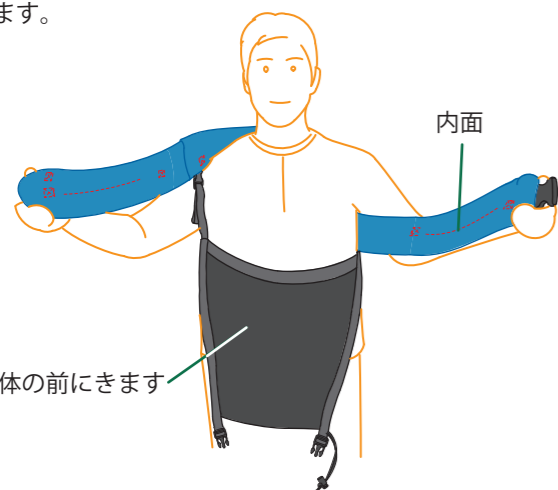
※おんぶパーツの使い方は別紙説明書をご覧ください

1 ユニキャリを斜め掛けにして両端を持ちます。



反った形状を図の向きにあわせて使用します。

※利き手と逆の腕を抜きます。
(下図は介助者が右利きでお子様の頭が左にくる場合)

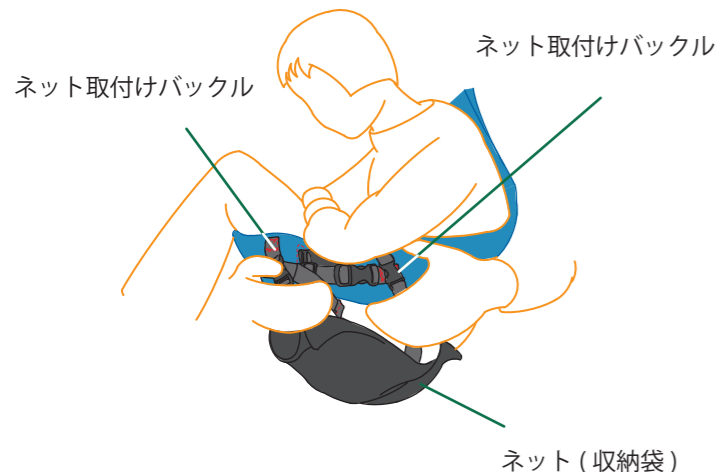


2 ユニキャリの両端を持ちながらお子様を横抱きでかかえ、バックルをはめます。



3 ネットを取付けます。

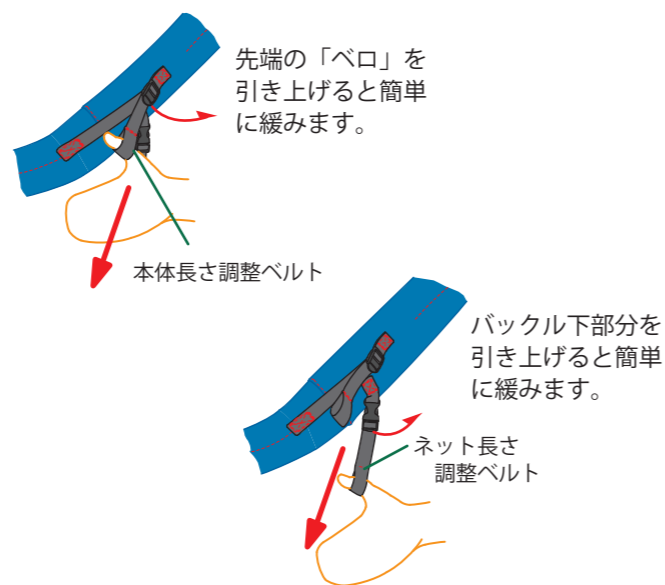
低緊張の方や小さいお子様を抱っこする場合、また、ユニキャリを使い慣れるまでは、必ずネットを使用してください。



ネットを使用しない場合はお子様の状態や、姿勢の安定の様子をよく確認してください。万一の事故や落下を防ぐ為、普段もネットを使用することをお勧めします。

本体とネットの長さ 調整方法

ユニキャリ本体をできるだけ短くして体を引き付ける感じにすると、安定した状態になります。



本体長さ・ネット長さ調整ベルトは無理に引っ張らないでください。長さ調整をする場合、ベルトにかかる荷重を軽くして行ってください。

※小さなお子様の場合、装着前のある程度長さを調整してご使用ください。

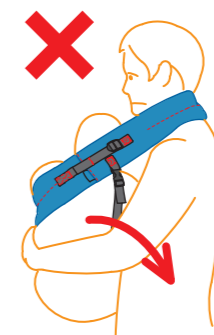
楽な装着のポイント

※あくまでも基準ですので、個々のケースでは該当しない場合があります。

◎ 一番楽な装着

△ 肩甲骨の上部にベルトがある

△ お子様の頭部が外側にある



△ 下に落ち込みやすくなります。



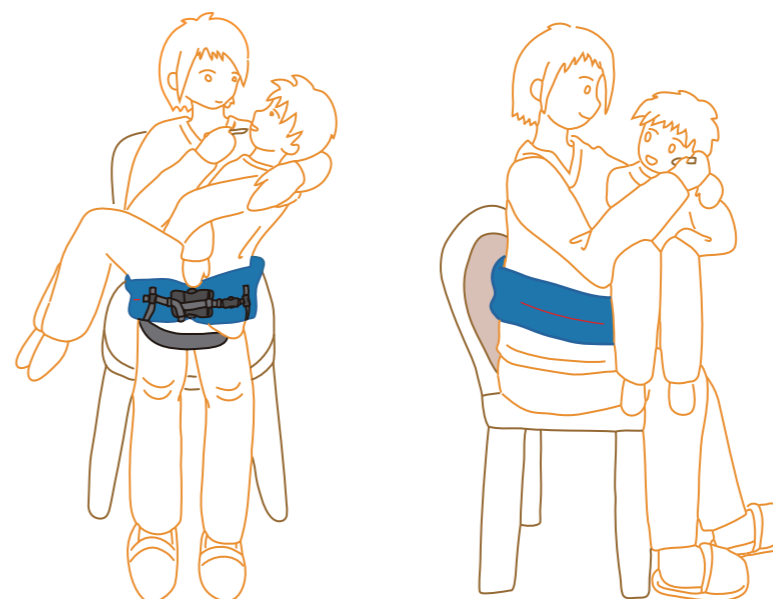
△ 介助者の負担が大きくなります。

- ・ベルトはちょっと窮屈くらいがちょうど良い。
- ・肩甲骨の下あたりにベルトが来るように。
- ・お子様の頭を自分の肩に乗せるようにすると負担が減ります。

ユニキャリのみで抱っこの姿勢をサポートする製品ではありません。姿勢のくずれや万一の事故に備えて、必ず両手を添えてお使いください。

食事介助について (使用例)

ユニキャリのタスキを外して、椅子でご使用になると食事介助が楽に行えます。ユニキャリがお子様の腰を安定させる為、食事介助に集中することができます。



《注意》

ユニキャリが下がり過ぎるとお子様の姿勢が安定しないので、椅子の背もたれと背中ユニキャリを挟んで、ユニキャリが下がらないようにしてご使用ください。